

甲斐市都市計画マスタープラン（令和3年度改定）（案）に対する
パブリックコメント実施結果

1 実施期間 令和3年12月13日～令和4年1月11日

2 提出件数 1件

3 提出された意見の概要と市の考え方

NO.	意見の概要	市の考え方
1	<p>人口減少対策として、中央線特急の竜王駅への乗り入れの増加の働きかけはもちろん、特急の首都圏への時間短縮を県と連携して実現し、甲斐市からの出勤を可能とすることに取り組んでもらいたい。リニアの活用もあるが、中央線の活用の方が現実的と思われる。</p> <p>作成された計画は、住民に理解してもらうことが重要である。いかに多くの住民に知って貰い協力を頂く事を考えると、自治会組織への勉強会を徹底して計画の取組み支援を強化する事も有効な手段と考えられる。行動を共にする住民が多くなれば、良い計画を立ててもあまり意味がないと思う。</p>	<p>本市内を通るJR中央本線は、東京都心や長野県内の主要都市を直結するほか、東海、関西や信越、北陸地方へのアクセス路線の役割を担っており、利用促進や利便性向上のため、特急列車及び普通列車の増発などについて、関係機関に引き続き要望していきます。</p> <p>本マスタープランに基づくまちづくりの構想を実現するためには、本市の持つ魅力や現状問題等を共通の情報として認識し、目指すべき方向性等を市民の皆さまと共有化することが必要であると考えます。</p> <p>このことから、本マスタープラン「第5章 実現化方策」に記載のとおり、「甲斐市まちづくり基本条例」に基づき、市民、地域、企業と市が、それぞれ担うべき役割を明確にし、市政運営に関する情報を適正に公開するとともに、まちづくり勉強会やウェブサイト等の多様な手段により、市民との情報共有に努め、「市民参加と協働によるまちづくり」を推進します。</p>

※提出された意見に伴う甲斐市都市計画マスタープラン（令和3年度改定）（案）の変更はありません。